

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2018～2019 年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日 会長 新井 清太 第2601例会 2019/ 5/27
例会場：パレスホテル大宮 幹事 新藤 栄介 発行日 2019/ 6/ 3
例会日：月曜日 12:30～13:30 公共イメージ 向上委員会 川井 理砂子 週報当番 川井 理砂子

会長あいさつ

「青少年交換留学生 Zoe」

本日は青少年交換留学生のゾイちゃんによります一年間を振り返っての卓話であります。たまたまゾイちゃんの母国アメリカのトランプ大統領が来日されており、今朝も歓迎式典が行われていましたが、天皇皇后両陛下とも通訳無しで大統領夫妻をお迎えしており、特に雅子様は元外交官ということもあり、体調は万全ではないのかもしれませんが新皇后様として立派に務められている姿を拝見し誠に誇らしい気持ちになった次第です。

ゾイちゃんは留学期間を通して星楓子ちゃんの家ホームステイしました。実は何人か受け入れ先候補のお宅もありましたが、結果的には生活リズムも安定し、何の心配も無く安心して留学生活が送れたのではないかと考えます。来月 23 日の飛行機で帰国予定ですので、残り 1 ヶ月弱の間日本を楽しんで頂きたいと思います。

先週の 19、20 日には親睦旅行として「米山梅吉記念館」に行き参りました。記念すべき当クラブ第 2600 例会として記念館の中の例会場でしっかりと例会を行いました。当日は国際ロータリー第 2620 地区三島ロータリーの浅倉様に卓話をして頂きました。第 2620 地区は静岡・山梨エリアということですが、米山梅吉記念館委員会の所属ということでありました。近くにありますが米山梅吉氏のお墓参りをするのも出来、参加者全員でしっかりと米山を学んでまいりました。翌日はゴルフと観光に分かれて大いに親睦を深めてきました。皆様のお陰で思い出に残る素晴らしい旅となりましたこと厚く御礼申し上げます。

さて今週 30 日からドイツ国際大会へ行ってまいります。参加メンバーは荒井伸夫さん、内山さん、私と竹内君、山崎君の 5 名です。ということで次週の例会は留守に致しますが副会長さん中心にどうぞ宜しくお願いします。

会長 新井清太



ロータリーの目的・4つのテスト

<本日のリーダー> 青少年奉仕委員会
土屋 隆弘 会員

お客様紹介 伊田雄二郎 副会長

青少年交換留学生

ゾーイ・パーデイス・ステファンスさん

幹事報告

幹事

新藤 栄介 会員



- 本日例会終了後に役員会がごさいます。
- ネームボックスに「情報さいたま 第 237 号」を入れさせていただきました。
22～23 ページに当クラブの 3 月事業、「鉄道博物館 ナイトミュージアム」の記事が掲載されております。
- 各テーブルに「ハイライトよねやま」を配布しています。どうぞお目通し下さい。
- 明日 28 日(火)クラブ RLI 及び新入会員研修会が、ここパレスホテルで行われます。
申し込みされました会員の皆様は、どうぞよろしくお願ひ致します。
- 今週(土)の 6 月 1 日、埼玉栄高校吹奏楽部定期演奏会の定期演奏会がごさいます。
既にチケットをお申し込みの皆様、ご協力ありがとうございました。
横溝一樹インターアクト委員長、取りまとめご苦労様でした。

ロータリーの旅を楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



委員長報告

インターアクト委員会 委員長
横溝 一樹 会員

ロータリークラブの喜び



6/1(土)開催
埼玉栄高等学校 吹奏楽部
定期演奏会のご案内

会員研修委員会 副委員長
永井 伸剛 会員

ロータリークラブの喜び



5/28(火)18:30~
クラブR L I・新人研修会のご案内

青少年交換留学生 卓話

青少年交換留学生
ゾーイ・パーデイス・ステファンスさん



みなさん、こんにちは。1年間に私は自分自身に挑戦したり、素晴らしい思い出をつくりました。今日は私の留学について発表します。私は、なぜ日本に行きたかったか？をよく聞かれます。たくさんの留学したかった理由があります。ひとつは違う国の文化に触れたい。多くの留学生がこの感情をわかるといいます。違う視点から世界を見るために、ふるさとを出ました。難しいにも関わらず、最高の決断でした。また留学で様々な国の人に会えました。私はロータリアンと留学生とクラスメイトに会えてとてもラッキーです。他の理由はバイリンガルになりたいからです。留学することで日本を勉強出来ました。日本語を勉強したので将来に沢山の機会があるでしょう。学びにくいですがやりがいがありました。日本は一度行きたい国でした。ユニークな伝統や習慣がありますから。日本人の生活について知りたかったです。文化も歴史も複雑です。学ぶように日本の文化に浸りたかったです。

なぜ日本に留学したかったか

- ◆ 自分に挑戦する
- ◆ 日本語を勉強したい
- ◆ 新しい経験をする
- ◆ たくさんの人に会う
- ◆ アメリカと日本の文化と生活の違いを知りたかった



Rotary
Youth Exchange
日本

日本に最初についた時、ちょっと心配してしまいました。ホストファミリーと大宮西ロータリークラブについて知りませんでした。私は日本語が出来なかったから不安になりました。英語をしゃべる人がいて欲しかったです。

飛行機が着陸してとても疲れました。アメリカと日本は13時間の時差があります。だから私は時差ボケでした。疲れてみんなは私を歓迎しました。成田空港から家までは遠いけれど全然眠れませんでした。すごくうれしかったですから。家には夜遅く着きました。ご飯を食べ、私の家族の写真をみて、プレゼントをあげました。まだ時差ボケでその日は全然眠れませんでした。

私のホストファミリーはホストマザーとホストおばあさんがいます。楓子さんはアメリカに住んでいてまだ会ったことがありません。会うのが楽しみです。ホストファミリーが大好きです。でも日本とアメリカの家族は違いがあります。たくさんの新しいことを学びました。時々ややこしかったけど、いつも歓迎を感じました。

ホストファミリーに出会い

- ◆ ホストマザーとホストおばあさんがいる
- ◆ とても親切だった
- ◆ 歓迎を感じた
- ◆ 新しい家に住むことに慣れた



すぐに新しい街に慣れました。最初の数日間が楽しかったです。近所を探索してホストファミリーと過ごしました。8月15日に三郷の花火大会に行きました。そこでホストマザーのいとこに会いました。その時に初めて着物をきました。楽しかったです。その前にロータリーの2770地区のオリエンテーションがありました。埼玉県全留學生が来ました。オリエンテーションの前に他の留學生と会ったことがなかったのが楽しみにしていました。みんなは大宮駅に集まりました。大宮駅は大きくて怖いと思いました。

挨拶のあとにバスに乗り、新道山家に行きました。ローテックスもロータリアンもいました。ローテックスは留学についてロータリアンはルールについて話しました。その後、遊んだりしました。

次の日、氷川神社に行って日本語を練習しました。9月に学校に見学に行きました。先生と生徒に会って、制服をもらいました。9月上旬には私の16歳の誕生日がありました。その時、ロータリークラブのようこそパーティーがありました。スピーチしたり、歌を歌いました。ロータリアンはバースデーケーキを用意してくれました。楽しかったです。

9月中旬に学校が始まりました。心配だけど楽しみでした。私は日本語はあまりしゃべれません。でも、クラスメイトはとても親切でした。彼らは私を歓迎してくれました。時々、意味がわからないのに彼らはいつも私を仲間に入れてくれました。学校で色々な

事を経験しました。一番面白いイベントは文化祭です。アメリカの学校は文化祭がありません。だから日本に来て初めて知りました。文化祭以外に私の学校は大学のオープンキャンパスがありました。私の学校の一年生は近い大学に行って見学しました。私とクラスメートは上智大学と早稲田大学に行きました。すごい面白かったです。部活もしました。バドミントン部に入りました。楽しかった。けれどバドミントンはやったことがなかったので、ちょっと下手です。

最近、二年生は宿泊研修をしました。明日は文化祭があります。うれしいです。楽しみです。



留学しながらロータリー活動に参加しました。毎月、オリエンテーションに行き行ってスピーチしました。いろんなテーマがあります。例えば最近の旅行とか将来の夢です。ボランティアもしました。エンドポリオのキャンペーンのためマラソンをしました。お正月にはお餅つきに行きました。ロータリーは私が日本の文化を勉強することを助けてくれました。日本を旅行しました。広島と大阪と京都に行きました。たくさん学びました。一年間の中に浮き沈みがありました。ひとつは日本語の勉強です。日本語と英語は全然違う。だから大変でした。毎週、月曜日と金曜日に日本語教室に行きました。そこで漢字と文法や色々勉強しました。どんどん上手になったけど、最初は難しかったです。日本語がわからないので友達を作ることも難しかったです。時々、孤独を感じました。寂しかったからホームシックになりました。特にクリスマスに家族に会いたかったです。日本ではクリスマスあまりしません。日本とアメリカは他の違いもあります。アメリカ人は露骨です。日本人は微妙で礼儀正しいです。最初に日本人は私と友達になりたくなかったと思いました。でも私はそれが文化の違いに気付きました。文化の違いに慣れた時にうれしくなりました。私の日本語も上達して友達を作れました。学校が楽しくなりました。留学生の友達も作れました。留学生と一緒に留学について話せました。同じ問題があるので。ロータリーのホストファミリーとも旅行しました。私は挑戦があったから学び、適応しました。新しいスキルを学びました。例えばバドミントンをやりました。

私の日本での人生は素晴らしくなりました。うれしく、感謝しています。1年間にたくさんの素晴らしい思い出があります。それぞれの思い出は言いません。時間がかかりすぎるので。留学は一生に一度の機会です。多くのユニークな体験もしました。11月に修学旅行でマレーシアとシンガポールに行きました。クラスメートとは良い友達になりました。

友達と一緒に良い思い出をたくさん作りました。カラオケに行ったり、ディズニーランドに行ったり、学校でも楽しみができました。ホストファミリーも素晴らしいです。彼らが一番良いホストファミリーだと思います。問題があればいつも私を助けてくれました。一緒に旅行しました。ホストファミリーは本当の家族になりました。アメリカに帰ってもまだホストファミリーとつながってみたいです。



アメリカにちょっと帰りたくないけど、予定があります。まず学校で日本語を勉強したいです。ペラペラになるように頑張ります。もうひとつはホストファミリーと友達と話し続けます。手紙を書いたり、メールを送ったりします。また、私の高校でロータリーインターアクトクラブを作りたいです。担任にロータリーについて教えられます。ロータリーは素晴らしい協会だと思い、感謝の気持ちを表したいです。この留学とロータリーの影響はすごいです。自分を信じ始めました。私は決心していることを学びました。夢のために頑張ります。今、私は新しい視点から世界を見ます。日本とつながっています。みんなを忘れません、この1年間を永遠に忘れません。心より感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

ようこそパーティーで私はカントリーロードを歌いました。今日は同じ歌を日本語で歌います。



ギターを演奏しながら日本語で歌うゾーイさん



イニシエーションスピーチ

配島 信恵 会員



こんにちは。青葉園の吉田奉行さんにご紹介いただいて、この大宮西ロータリーに入会し1年半になります。配島信恵です。今日はイニシエーションスピーチの場を設けていただいて有難うございます。諸先輩方の前での話で物凄く緊張しますので、下書きを読ませて下さい。

自身の家族と忘れられない出来事を三つお話しします。現在、両親と息子の家族4人で暮らしております。父が80才、母が少し年上で、美智子様と同じ年、二人は来年で結婚60年になりますが、元気で毎晩二人で晩酌しています。息子も成人して今サラリーマンをしています。早く帰った時は私も息子も両親の晩酌に加わり、宴会をするというルーティーンができていた家族です。兄弟は妹が一人おまして、私の会社を手伝ってくれています。

忘れられない出来事1つ目、就職して間もないころ、8月の暑い時です。会社帰りに大宮駅から歩いて家に向かっておりました。途中から、何だかにぎやかで、お祭りだったかな？と思いながら家に近づく、消防車が数台見え、自分の家は真っ黒に焼けていて、鎮火した位でした。原因は裏の家からの類焼でした。母は勤め先に連絡があって飛んで帰って来たそうです。妹は学校に連絡が入って、二人とも近所の家に避難させて貰っていました。父は会社から家に向かってる最中で、後から話してくれましたが、会社に連絡が入って到着するまで、詳細が解らず、家族の安否を祈っていたそうです。私だけは、会社をでて移動してしまっていたので、今のように携帯が無い時代でしたから連絡がとれずに、帰ってビックリという形で、腰が抜けるという状態はこの時初めて経験しました。家がなくなると、その日から寝る所が無くなるわけで、当時、母が富士薬品に勤めており、ロータリーの歴代の会長でもある、高柳社長が駆けつけてくれ、上小町にあった富士薬品の寮を使いなさいと、当日直ぐに手配してくれて私たち家族はしばらくそちらにお世話になりました。火事の翌日には、町内の方々仕事を休んで片づけに参加して下さいました。今、思い出しても本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

忘れられない出来事2つ目、着る服も全て焼けてしまい、その年の12月、年末のセールに今の「ルミネ」に行きました。セーターを買い、福引券を貰って、当時のガラガラくじをひきました。くじの係りの人達が大騒ぎ。なんと1等です。フランス・イタリア旅行ご招待でした。もちろん、参加しました。運の良かった20人位の当選者が集まり、ルミネの方、旅行会社の添乗員2人同行で、とても楽しい旅行で、帰って来てからも、反省会と称して何度も集まりました。独身時代の忘れられない出来事です。(その時のセーターは、記念にとってあります。)

その後、ある総合病院の医療事務の仕事をしていた頃、大恋愛の末結婚を致しましたが、結婚生活は長く続かなくて、子供が2歳の時、当時はバツイチという言葉もない時代で、真っ暗な離婚となりました。この頃、川井先生と出会えば良かったです。

その後、子供を保育園に預けて働くタイミングで、大宮区にありました「ミカミ山不動産」に就職致しました。アットホームな会社で当時、大成小学校の隣にあったのですが、息子の運動会の時などは、皆が応援に来てくれたり、子育てにも協力して下さい、大変お世話になりました。8年程賃貸の仕事をしてから、販売を覚えるため、別の会社で勉強しました。

独立してからは、それまで培ってきたお客様やご紹介などで、不動産の仲介と管理をしております。会社名はオリーブハウジングと言ひ、名前の由来は、オリーブの花言葉が好きで、平和と知恵。「知恵」を絞って、ご相談者様の「平和(幸せ)」の為に全力で取り組む事を心掛けています。

忘れられない出来事3つ目は、東北大震災です。仕事で宇都宮へ行き、帰りの新幹線に乗車中に地震がありました。緊急停止してから6時間の間、電車に閉じ込められて、混線している為電話もメールも繋がらなかったです。最後は近くの小学校の体育館に避難する形になりました。脱線はしませんでしたがあんなに怖い経験は二度としたくないですね。

最後に、このクラブに入れた事はとても名誉なことと感じております。同時にこのような名誉な会に入る事ができた私は、強運の持ち主だと思っています。この出会いに感謝して、今迄お世話になった方々や、これから出会う方たちに奉仕の精神で取り組んでいきたいと思ひますので、ご指導宜しくお願ひ致します。以上、有難うございました。

菊池 裕一 会員



皆さん、こんにちは、会社の保険サービスセンターの菊池でございます。本日は、イニシエーションスピーチのお時間を頂きましてありがとうございます。まずは、私の自己紹介をさせて頂ければと思います。菊池裕一 1975年5月8日に生まれ、幼少期を大宮市高鼻町にて過ごしました。いまは残念な感じでは御座いますが、私にも写真のようにかわいい時代も御座いました。参考までに、私の生まれた年のヒットソングも、いろいろと調べてまいりましたので、懐かしいと思われましたら、過去のCDを掘り返してみるのも、よろしいのではないかと思います。

わたしの家族の紹介となります。

妻一人、子供二人の四大家族となりまして、私の人生に大きな影響を与えてくれました。

結婚した時には、何も生活は変わりませんでした。朝7時に出勤して、23時頃に退社。週末は、同僚や友人をつかまえては飲みに行き、その流れで日曜日は、ダラダラと過ごす。自分でもダメな生活だなあと思います。ただ、写真にも御座います、この子供たちが生まれてからは、人生が大きく変わりました。現在、仕事はなるべく時間内に終わらせる。

週末は、誘われたら飲みには行きますが、自分から誘うことは、ほとんどなくなりました。

そして、休日は、子供と公園に行つて、一緒にブランコに乗る。子供を抱っこしながらブランコに乗っているときが、一番幸せを感じられる時間です。



つぎに、私の仕事について紹介をさせて下さい。

私の仕事は保険の代理店となります。

保険の話は、聞き飽きている方も多いと思いますが、今回は、情報提供程度にさせて頂ければと思います。

資料内で、色分けした保険を、簡単にまとめたものとなっていますので、参考にしてみてください。

特に注目を頂きたいのは、マネジメントリスクプロテクションです。

経営者の皆様は、ご友人より頼まれて「社会福祉法人」の理事や評議員になられているケースも多いと思います。

社会福祉法が改正されてからは、報酬はもらっていないにも関わらず、責任だけが発生してしまい、不安を抱かれている方も多いそうです。

例えば、御担当の社会福祉法人が、なんらかの不祥事、事故等を起こしてしまった場合は、理事や評議員への責任追及、さらに自己資産をもって賠償をしなければいけない可能性があります。

こういった状況下の中で、経営者や役人の個人資産を守るための保険が人気となってきております。もし、一つでもご興味がお座いましたら、微力ながらご協力ができることもあると思いますので、お気軽にお声をかけて頂ければと思います。

これで私のイニシエーションスピーチを終わらせて頂きます。

ご清聴ありがとうございました。